

Step to the future

未来への前進

姫路商工会議所支援で未来へ、
ぐっと前進された会員事業所を
ご紹介します！

食を取り巻く問題に
100年の歴史が動いた



豆の王国

店長 藤川 実紗子

事業内容：カフェ
所在地：姫路市福沢町171
TEL：080-9475-9197
営業時間：9:00～15:00
定休日：土・日・祝



(梅澤糧穀株式会社)

代表取締役社長 梅澤 誠三

事業内容：穀物卸・豆腐製造機械販売・豆腐製造機械メンテナンス
所在地：姫路市飾磨区中島3-51
TEL：079-231-5775 FAX：079-231-5776

Q 貴社のこれまでの歩みを教えてください！

A 大正10年に種苗店として創業し、昭和28年から船場地区で穀物卸、豆腐製造機械販売を行っています。現在は、福沢町の自社蔵（昭和28年築）をカフェに改装し、保有している豆腐・パン製造設備も活用し、豆や豆乳、穀物を使った体に優しい料理を提供しています。



Q どのように商工会議所を活用されましたか？

A 事業承継を考えたとき、現状維持だけでは将来性が見出せず、利用できる補助金や助成金の相談をさせていただきました。カフェ「豆の王国」は、事業再構築補助金を活用してオープンに至ったのですが、補助金申請にあたり必要であった事業計画作成段階から相談に乗っていただき、弊社の分析や今後の行動計画をじっくりと考えることができました。申請にあたり的確に指導いただいたおかげで無事採択され、とても感謝しています。

Q 今後の目標を教えてください

A 健康寿命を延ばすことをテーマに免疫機能を整えることを考えた発酵料理の教室開催を行うとともに豆腐料理のレシピを充実させ、豆製品のネット通販を強化したいと考えています。

また自社栽培（有機栽培大豆・有機栽培レモン）の素材を使用した豆腐ミート・発酵豆腐・発酵あんこ・発酵生姜・発酵塩レモン・薬膳スープ等の製品開発と販路の拡大を計画しています。

Q 既存事業に加え新たにカフェを始めた理由は？

A 弊社の主な得意先である豆腐業界では、国内の事業者数が昭和30年代をピークとして大きく減少しており、当社としてもその変化に対応しながらこれまで事業を営んできましたが、これ以上生産性を向上し続けていくことは難しいと感じていました。さらに、コロナ禍を経て社会全体が大きな変革期を迎え、SDGsを考慮した活動が求められる中、事業承継も考えると、従来の事業の再構築は不可避でした。そこで、穀物を扱っていた強みを生かし、新事業として豆腐や豆乳料理を提供する飲食部門を立ち上げました。

カフェの店名「豆の王国」は、これまでこだわってきた豆をはじめとした穀物の良さをしっかりお客様に伝えたい、という思いからです。

